

育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター
 事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内
 お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

【児童・生徒の教育相談】

*相談日・時間
 土・日曜日及び祝日を除く毎日
 AM9:00～PM5:00

*場 所
 市総合教育センター内（埴生中学校敷地）
 教育相談センター
 電話相談・面を接相談 273-5105（直通）
 （秘密厳守）

【青少年の生活相談】

*相談日・時間
 原則として月・水・金曜日とします
 AM9:00～PM4:00（要・予約）

*場 所
 千曲市役所 戸倉庁舎 3階
 少年育成センター（生涯学習課内）
 電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）
 （秘密厳守）

今月の家庭の日 2月17日（日）

残された三学期の日々が充実したものとなるように学習への取り組みを励まし、また、規則正しい生活ができるよう、家族全員で応援しましょう。

メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

[E-mail : youth@city.chikuma.lg.jp](mailto:youth@city.chikuma.lg.jp)

相談員がメールでお答えします。

（秘密厳守）

今、出来る事

更埴地区少年補導委員

補導委員の仕事に携わる中で、小学校より「校区内での不審者等の情報の共有メール登録」のお願いがあり、アドレスの登録をしました。私の子どもが小学生の時はメールなどなく、ある程度の時間が過ぎてから情報が伝わって来たことを考えると、今はダイレクトに伝わり、とても便利になったと感心しております。

昨年行われた、長野県青少年健全育成県民大会では、「青少年のスマホ・SNS等の適切な利用を進めるために」をテーマとした講演がありました。具体的な事案をもとにしたお話から、子どもたちを取り巻く環境が、より複雑になっていくことを痛感しました。小学生の21%余りがスマホを所有しているともいわれる中、私自身スマホ・SNS等の波にとっても乗っていきたくありません。

また、法務少年支援センター長野（長野少年鑑別所）への研修視察は大変勉強になりました。その施設は法務省の所管であり、家庭裁判所の求めに応じ鑑別対象者の鑑別を行ったり、観護措置の決定が執られてそこに收容される者等に対して、健全な育成のための支援を含む観護処遇を行ったり、地域社会における非行及び犯罪の防止に関する援助を行ったりしています。青少年の健全育成に取り組んでいることを知り、私の今まで描いていた鑑別所のイメージと異なっていることを知る機会となりました。有意義な時間を過ごすことができました。

この一年、補導委員として活動してきましたが、今出来る事は何か考えてみました。公園等の安全パトロールでの声かけ、学校と協力した地域での見守り活動など、子どもたちを取り巻く環境が少しでも良くなるお手伝いが出来ればと思います、今後も活動していきたいと思っております。

第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— おさなごが親から受け継ぐ良きマナー —

～ 1月の定例補導委員会議より～

1月10日に、定例補導委員会が開催され、以下の事項等について協議・連絡を行いました。

1. 千曲警察署生活安全課より

市内で年末年始に2件の声かけ。2月3月は例年声かけ事案が増える。青パトの巡回でご協力を。

2. 青少年補導センター活動状況(7～9月)：全県で延べ3011名(千曲市151名)が補導活動に参加。

声かけ事案の認知状況(10～11月)：全県63件 千曲市は0件

3. 11・12月の補導活動を振り返って：環境チェック活動・大頭祭特別巡回・通常補導巡回の実施。

問題事案はなく、静かな補導活動だった。有機溶剤・シンナー等簡単に手に入る状況もあり注意したい。

4. 1～3月の補導計画について

○ 通常補導 1月1回、2月2回、3月1回 巡回時間：午後3時～5時 青パトによる巡回

○ 長期休業中(年度末)の補導委員と学校職員・PTA役員との合同補導

3月18日～28日(土・日・祝日を除く) 巡回時間：午後3時～5時 青パトによる巡回

5. 一年間の補導活動を振り返って：アンケートを実施し、次年度に生かす。

6. 第15回人権を守る市民集会への協力 1月26日(土) 更埴文化会館(あんざホール)にて実施



補導日誌から



カメラを構える中学生

12月4日(火) 3:00pm～5:00

姨捨駅では、杭瀬下から来たという中学生がカメラを構えていました。何度も来ている様子でした。スマホやゲームに夢中になっている子より、他の事に興味を持って行動している子を見るとなぜかほっとしてしまうのは、私の価値観が古いからでしょうか。戻れるなら子育てをしている頃に帰り、子どもの興味のある事を伸ばしてあげるなど、親としてもっと係わってあげたかったなあという思いを強くしました。

伝統行事を大切に(大頭祭三番頭)

12月12日(水) 3:00pm～5:00

3時には八幡公民館に着き、パトロールを開始しました。まだだいぶ早いかと思って来たのですが、多くの人が集まりだしていました。始めは子どもたちの姿はあまり見かけませんでしたが、宝船から御供が撒かれる頃になると多くの子もたちが集まって、手を伸ばしていました。今年は、大頭祭が10日から14日まで平日に行われ、若干盛り上がりには欠けるとの声もありましたが、伝統行事でもあり多くの子もたちが参加して地域の文化、歴史を学んで欲しいと思いました。防犯協会の方々もパトロールに参加し、境内には露店も出ていましたが問題になるような店もなく、巡回パトロール中特に気になるようなことはありませんでした。

子どもたちの盛り上げ(大頭祭五番頭)

12月14日(金) 3:00pm～5:00

小雪が舞う寒い一日でした。14日は大頭祭の最終日。斎ノ森神社で神事を行った後、宝船に見立てたトラックを先頭に武水別神社まで進んでいきました。沿道では、地元の皆さんが豆がらを燃やして行列を迎えていたので、寒さ対応にもなりました。最終日の今日は、八幡小5年生41人が、お揃いの法被を着てソーラン節を奉納。児童代表が、大きな声で、「今から41人、ソーラン節を奉納いたします

ので見てください」と挨拶をし、約5分くらい踊りました。礼儀正しい代表の児童でした。終了後も、「ありがとうございました」と挨拶。皆さんへの感謝の気持ちを伝えていました。

おかげさま

12月19日(水) 3:00pm~5:00

三本木公園に子どもたちの姿はありませんでした。ただ、タバコの吸いながら数本落ちていました。公園管理を委託されているAさんに最近の様子をお聞きすると、「寒くなったので子どもたちはあまり来なくなった。トイレの暖房器具の温度をいっぱい上げたままにされていることがあり、カバーを取り付けて防止している」とのことでした。Aさんは公園設置時からずっと管理清掃をしている方です。今日も小雨の中をゴミ回収や整理をしており、頭が下がる思いです。

静かで平和なひととき

12月19日(水) 3:00pm~5:00

小雨の少し寒い日でした。屋代駅、待合室には数人の大人がいるだけで静かでした。市民ギャラリーは“まちなか音楽ライブ”のためのステージが用意され、普段とは違った雰囲気がありました。駅周辺では、放置自転車がかなり片付けられ、駅の新トイレは26日から利用開始。更埴中央公園は並木の落ち葉も片付けられ、人も少なく、寒々としていました。雨のため、レインコートを着た子犬を連れての散歩がみられるだけでした。そんな中、グラウンドでは、小学生が2人、サッカーをしていました。ボールを使わないフットワークの練習中で、雨は気にしていません。いつまでも遊んでいたいようでした。風邪をひかないよう、帰宅時間を確認させました。

落ちついた年末

12月21日(金) 3:00pm~5:00

まだ小学校の下校時間になっておらず、子どもたちの姿は見られませんでした。そこで、更級保育園に寄りました。保育園の中ということもあり、すぐに大勢の子どもたちが集まって来て、大きな声であいさつをしてくれました。職員の方によると、不審者情報等もなく、問題はありませんとのことでした。小船山公園に向かいました。到着してみると4時でした。五加小学校の下校時間でしたが、公園内には誰もいませんでした。千曲駅に行ってみると、今までは駅の駐輪場にたくさんの放置自転車がいましたが、今回は処分されており、きれいになっていました。

編集室の窓

「念ずれば花開く」

「坂村真民さかむらしんみん」、この名前を耳にしたことはありませんか。「真民さんしんみん」と、親しみを込めて呼ぶ人もいます。その真民さんの詩のタイトルであり、代表的なフレーズが『念ずれば花開く』です。…苦しい時、それでも**目の前**にある事を一生懸命やる、**今を精いっぱい生きる**…そうすることは苦しいことですが、「念ずれば花開く」、いつの間にか花は開く…節目に向かうこの時期、勇気づけられる言葉です。

窓の外をみると、保育園の子どもたちがうっすらと積もった雪の園庭で遊んでいました。あちこちで夢中で雪玉を作っています。出来る投げたくなるのですね、そこからミニ雪合戦に。一心不乱に雪を楽しんでいます。嬉しさいっぱい…そんな様子が伝わって来ました。ふと見ると、その周りを、ニコニコしながら先生が写真を撮って回っています。一心不乱に雪と遊ぶ子どもの姿がいとおいしいのでしょうか。

赤ちゃんは、生きることに一生懸命です。私たちは当たり前のようにそれに応え、一生懸命育てます。赤ちゃんの感性も大人の感性も、そこで更に豊かになっていきます。そして幼児期。幼児は遊びの世界で、更に鍛えられていきます。幼児にとっては、目の前の遊びに夢中になる…嬉しい・楽しい時間…このような遊びの積み重ねが、こうしたいという強いおもい、遊びを生み出す力を育ててくれます。

「念ずれば花開く」…幼児期の遊び、そこは日々「念ずれば花開く」の世界、貴重な世界です。

子どもたちが、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子どもたちには夢がない、と言われていました。そんな子どもたちが、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

ぼくの将来の夢

5年 鍛冶 龍大

ぼくは将来、宇宙飛行士になりたいです。なぜかという、月から地球を見てみたいからです。ぼくは宇宙飛行士の若田光一さんの本を読みました。他にも、宇宙飛行士に関係する本を読みました。読み終えて、宇宙飛行士になるためには、たくさんの試験やいろいろな訓練を受けなければいけないことがわかりました。とても苦しくて、つらいなと思いました。でも、それをクリアして、宇宙船に乗って、無重力を感じたいです。それにロケットが飛んだ時にかかるGと、ムーンフェースも感じたいです。宇宙服を着て、月を飛び回り、帰る前に月の石を持って地球にもどりたいたいです。

私の将来の夢

5年 小林 華奈

私の将来の夢は、ハンドメイド作家になることです。ハンドメイド作家になって、自分の店を持ちたいと思います。自分の親せきにアジア雑貨店を開いている人がいます。その人はバリ島へ材料を仕入れに行き、その材料をアレンジして商品を買っています。その話を聞いて、とてもすごいなあと思いました。

今、私はUV レジンでいろいろなキーホルダーなどを作っています。プレゼントでわたすと、とても喜ばれます。お店を開いたら、お客さんに喜んでもらえるようなアクセサリを作り、インターネット販売もしたいです。そんなハンドメイド作家になりたいです。

ぼくの将来の夢

5年 先名 大和

ぼくの将来の夢は、設計士になることです。なぜかという、大人になって立派な家を造りたいからです。設計士になるには、いろいろ勉強しなければいけません。それと設計士は、図も描くので、図も描けるようにしなければなりません。ぼくは図を描くのが少し苦手なので、図を描く練習をしたいです。ちゃんと図を描けるようになりたいです。

大人になったら、立派な設計士になりたいです。

私の将来の夢

5年 由井 柚羽

私の将来の夢は保育士になることです。なぜかという、私の保育園の時の担任の先生みたいになりたいと思ったからです。そのためにがんばっていることが2つあります。

1つめは声を大きくすることです。私は、ふだんは普通に話せるのですが、授業の時になるとちょっと小さくなるので、声を大きくして積極的に話せるようになりたいです。

2つめは、ピアノです。私は4年生くらいから保育士になりたいと思い始めたので、そのためにピアノを習い始めました。でもまだ全然なので、いっぱい練習して早く上手になりたいです。

この2つの目標を達成して、また次の目標をさがし、その目標も達成して、将来は保育士になって、子どものお世話をしたいです。